

進路情報



平成30年5月18日(金) 第3学年主任 新津 隆二

公立高等学校入学者選抜（入試）について

☆選抜基本事項のまとめ☆

- ・前期入試 平成31年1月31日(木)2月1日(金)
- ・前期内定 平成31年2月8日(金)
- ・後期入試 平成31年3月5日(火)全日制・定時制
6日(水)定時制
- ・追検査 平成31年3月9日(土)
- ・後期合格発表 平成31年3月13日(水)

◇入学者選抜（入試）の基本事項◇

★入試の形態

- ①全日制の入試は、「前期入試」「後期入試」の2回の入試が行われます。
- ②定時制の入試は、「後期入試」のみである。
- ③全日制、定時制とも「再募集入試」もある。
しかし、再募集は合格者が定員に満たなかった公立高のみ。
しかも、公立私立のどこの高校にも合格していないもののみ受検できる。
- ④全県下どこの高校でも志願できます。
- ⑤全日制後期募集及び定時制募集にはインフルエンザ等の感染症等不慮のやむを得ない事情による欠席者に対して追検査が実施される。

★前期募集（前期入試）

●概要

前期入試は、「自己推薦」であり、原則として希望をすれば、出願することができます。しかし、【出願資格】（受けるための条件）があります。よく考えて受検しましょう。また「特色適性検査」を実施する学校もあります。内定判定基準に中学での「学習活動及び生活状況に関する所見」が加わり判定基準に含まれます。

●募集人員

全ての高等学校・学科において実施し募集定員は以下のとおりです

- ・普通科：募集定員の40%以内
- ・専門教育学科：募集定員の40%以内
- ・総合学科：募集定員の50%以内
- ・職業に関する学科：募集定員の50%以内

☆募集定員は各校で決定します。

※普通科の高校が必ず40%募集するとは限りません。

●前期入試出願資格

- ①各高校から出される「出願資格」の中に「出願の条件（志願してほしい生徒像）」が示されます。この「出願の条件（志願してほしい生徒像）」の項目をじっくり検討し、出願を判断する。

②「志望する動機や理由が明白・適切であること」が求められます。自分の言葉で自分の強い思いを伝えることが必要となります。

●前期入試の検査内容

- ①中学校が作成する調査書の審査。
 - ②「面接」（学校によって集団面接，個人面接，集団&個人）
 - ③「特色適性検査」「特技」「個人表現」などを併せて実施する学校もあります。
- ※特色適性検査とはその高校の特色に応じた問題や質問事項を文章で答える検査です。しっかり対策をとる必要があります。

●前期入試選抜方法

- ①調査書の記録
 - ②面接の結果
 - ③検査の成績（特色適性検査・特技・個人表現など）
 - ④「学習活動及び生活状況に関する所見」
- ①②③④を総合判断し，選抜する。

●前期入試入学許可予定者の内定

平成31年2月8日（金） 中学校校長宛に検査結果が交付される。

※「内定」をもらった後、その後の、どこの学校も受験することは出来ません。また、「内定」をもらった後必ず入学するのが条件です。「やっぱり行かない」は絶対に出来ません。

★後期募集（後期入試）

●後期入試募集人員

（全体の募集人員）－（前期入試の内定者数）＝ 後期入試の募集人員

●後期入試出願資格

- ①出願は，1人1校とする。
- ②前期募集の入学許可予定者として「内定」された者は出願できない。
- ③志願先高校に普通科，専門教育学科（理数科・英語科など），総合学科，職業に関する学科など，2学科以上ある場合，志願する学科の他に第2希望まで志願順位を付けることが出来る。

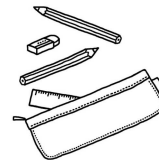
●後期入試検査内容

- ①検査期日：平成31年3月5日（火）
- ②検査教科：国語（含作文）・社会・数学・理科・英語（含リスニング）（国語のみ55分，他45分）
- ③定時制は2日目に面接がある

●後期入試選抜方法

- ①調査書の記録
 - ②学力検査の成績
- ①②を総合診断し，選抜する。
- ②検査は各検査教科100点とする。ただし，専門教育学科，普通科のコース指定については，検査教科の配点を変えて行うことがある
 - ③判定に当たっては，調査書の記録と学力検査の成績を同等に扱う。

※詳しくは、山梨県教育委員会ホームページでより詳しく見ることができます。
また、近日中に各高校より前期入試の細かい内容が発表される予定です。



**学校からの通知は必ず親子で目を通して下さい。
五幡中学校HPでも進路情報PDFとして見ることができます。
NO3からはオープンキャンパスのお知らせ・申込になります。**